## 空間線量率等の測定結果(速報)について(第3報)

平成21年5月28日福島県原子力安全対策課

本県においては、原子力発電所周辺地域等に設置しているモニタリングポスト(\*1)において空間線量率(\*2)及び大気浮遊じん中の放射能濃度(\*3)の常時監視を行っています。これまでの測定結果には有意な変動は観測されておらず、測定結果に異常な変化はありませんでした。

## 1 空間線量率の測定結果(速報)

(単位 ナノグレイ/時)

	測定値	過去の測定値の範囲		地上夕(氏大地)	
	(5月27日15時~28日15時)	年間平均値	年間最大値	地点名(所在地)	
広野町	40~41	40~41	71~101	ニツ沼局(大字下北迫)	
楢葉町	4 2 ~ 4 3	41~45	63~104	繁岡局(大字上繁岡)	
富岡町	40~43	3 9 ~ 4 4	60~111	富岡局(本町)	
大熊町	3 9 ~ 4 1	3 9 ~ 4 4	55~86	大野局(大字下野上)	
双葉町	3 9 ~ 4 1	4 1 ~ 4 2	7 2 ~ 1 0 2	郡山局(大字郡山)	
浪江町	4 2 ~ 4 5	45~52	71~88	浪江局(大字権現堂)	
福島市	40~42	40~41	62~80	紅葉山局(杉妻町)	

## 2 大気浮遊じん中の放射能濃度の測定結果(速報)

(単位 ベクレル/ ウ方メートル)

(十世 、/ V/V / 並/)// 「								
	測定値		過去の測定値の範囲		地点名(所在地)			
	(5月27日0時~27日24時採取)		年間平均值	年間最大値	地总有(别在地)			
楢葉町	全アルファ放射能	0.002 ~ 0.063	0.021 ~ 0.026	0.17 ~ 0.36	繁岡局			
	全ベータ放射能	0.015 ~ 0.120	0.037 ~ 0.046	0.24 ~ 0.49	(大字上繁岡)			
富岡町	全アルファ放射能	0.003 ~ 0.078	0.021 ~ 0.027	0.18 ~ 0.35	富岡局			
	全ベータ放射能	0.013 ~ 0.118	0.039 ~ 0.048	0.25~0.48	(本町)			
大熊町	全アルファ放射能	0.004 ~ 0.056	0.020 ~ 0.025	0.16 ~ 0.35	大野局			
	全ベータ放射能	0.015 ~ 0.101	0.039 ~ 0.048	0.23 ~ 0.54	(大字下野上)			
双葉町	全アルファ放射能	0.001 ~ 0.037	0.017~0.018	0.12~0.16	郡山局			
	全ベータ放射能	0.012 ~ 0.077	0.031	0.16 ~ 0.22	(大字郡山)			

<sup>\*1</sup> モニタリングポストは、原子力発電所周辺地域(広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町)の23地点及び福島市内の1地点に設置しています。なお、空間線量率の常時監視データは10分毎に、福島県原子力センターのホームページ(www.atom-moc.pref.fukushima.jp/)に掲載しております。

<sup>\*2</sup> 空間線量率とは、1時間あたりの空気中のガンマ放射線の量のことです。福島県が設置している原子力発電所周辺地域のモニタリングポストにおいては、通常約30~150ナノグレイ/時が観測されており、大地などからの自然放射線が気象条件によって変動します。

大地などからの自然放射線が対象ボドによりで复勤しより。
\*3 大気浮遊じん中の放射能濃度は、原子力発電所周辺地域のうち、楢葉町1地点、富岡町1地点、大熊町2地点(上表では1地点のみ記載)及び双葉町1地点の計5地点でダストモニタと呼ばれる機器により測定しています。ダストモニタは、大気中のほこりを6時間分集め、大気浮遊じん中の全アルファ放射能と全ベータ放射能を測定しています。大気浮遊じんには、岩石や土壌などに含まれるラジウムに由来する放射性物質が含まれており、気象条件によって放射能濃度が変動します。